

# 吹田市のまちづくりに関する市民アンケート

第3回総計策定委員会

資料3-1 R4.11.16

## 調査概要

目的：まちづくりに関する市民のご意見をお聞きし、総合計画見直しの基礎資料とするもの

実施期間：令和4年(2022年)9月1日～16日

対象：令和4年(2022年)7月31日現在、18歳以上85歳未満の吹田市在住者 3,000人

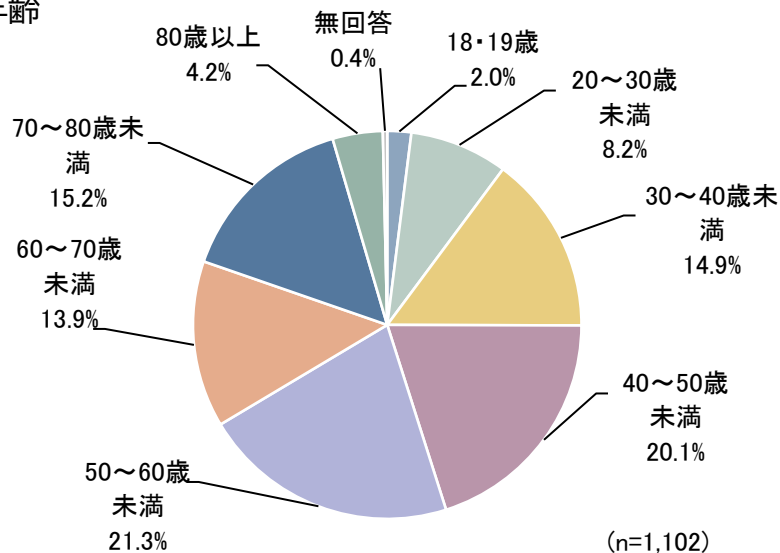
有効回答数：1,102件 有効回収率：36.9%(不到達16件を母数3,000件から除き算出)

質問項目：1 コロナや社会状況の変化による生活の変化 2 SDGsの認知度、注力すべきゴール  
3 総合計画の19のめざすまちの姿の評価

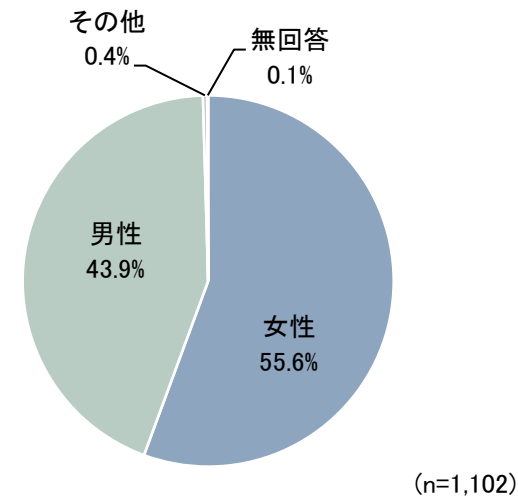
備考：依頼ハガキに記載のQRコード、URLから専用サイトに接続、回答。  
希望者への紙調査票送付：56人 (内訳 50歳代 3人、60歳代 9人、70歳代 28人、80歳代 16人)

## 回答者の属性

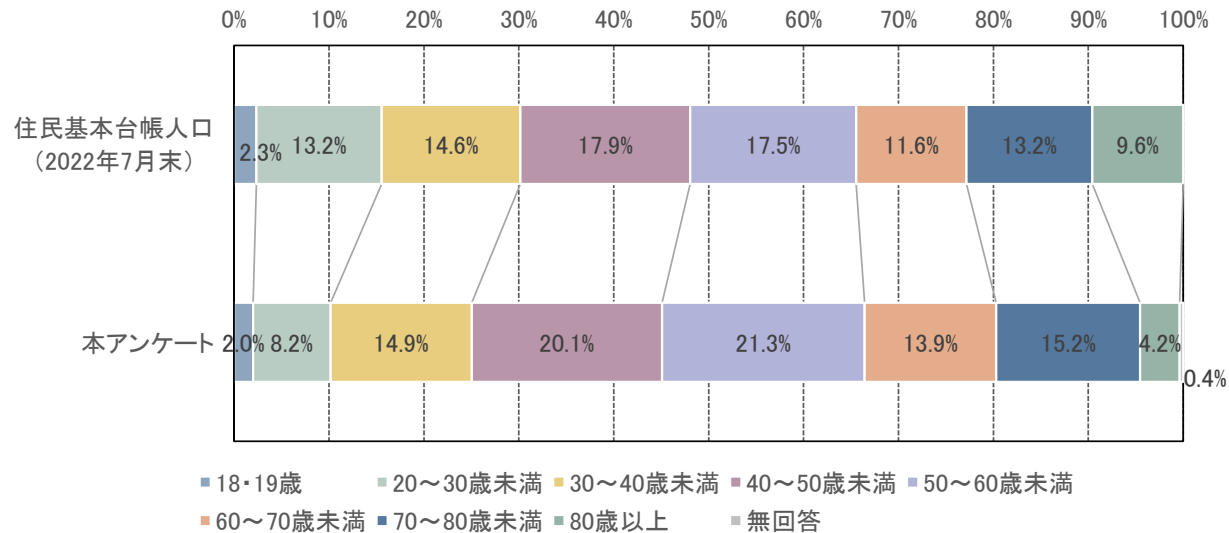
年齢



性別

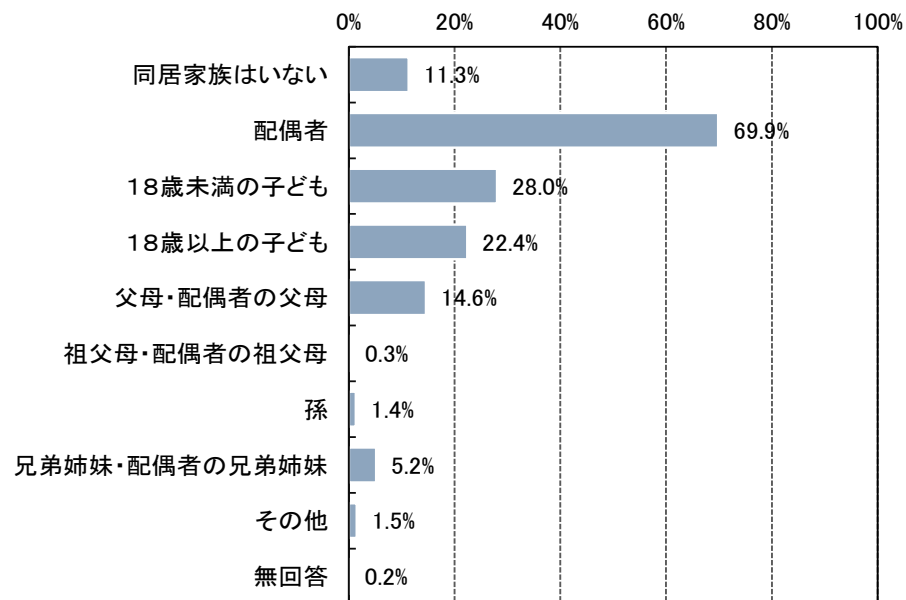


## 本アンケートの年齢別回収率と人口比率の比較



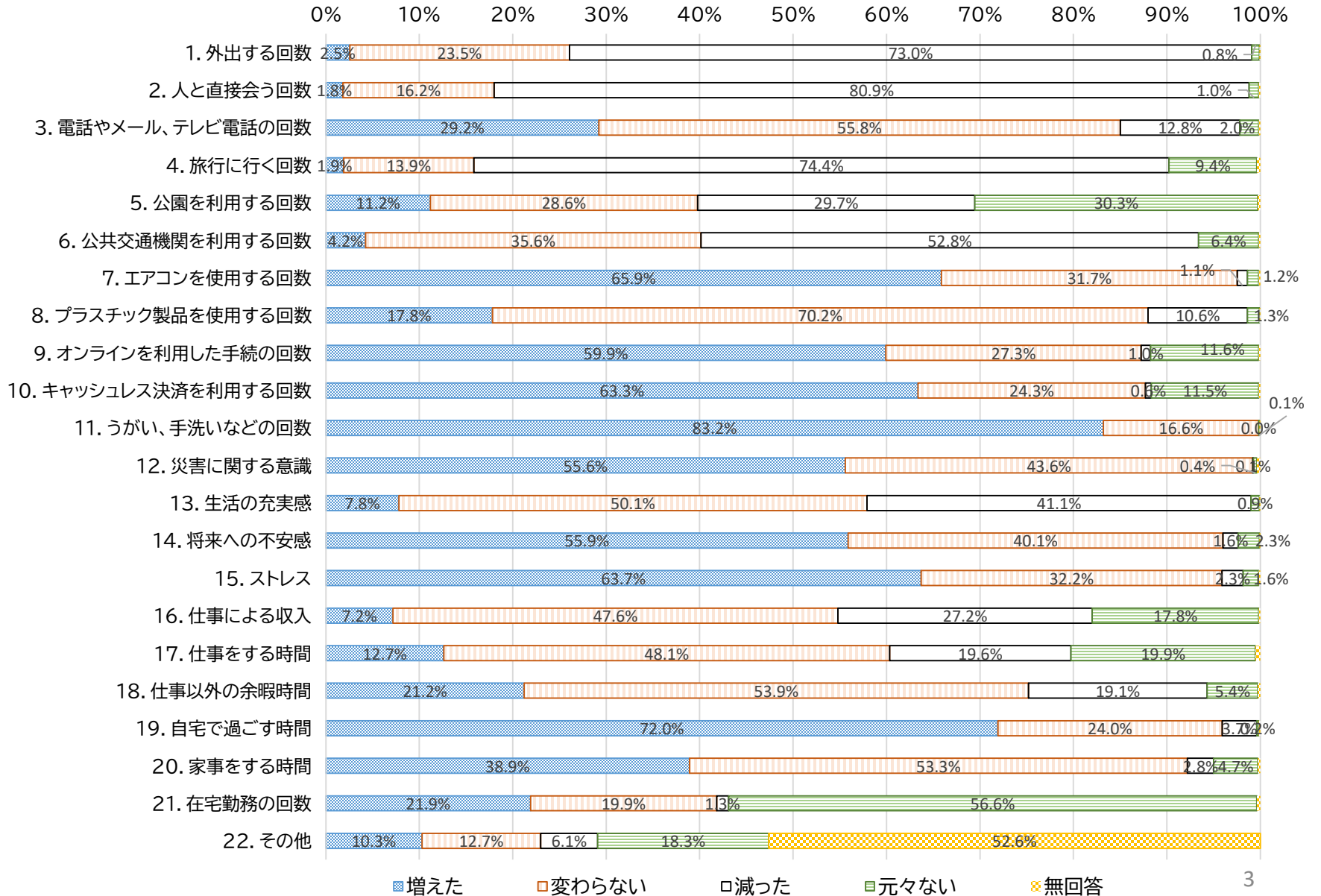
## 同居家族

(n=1,102)

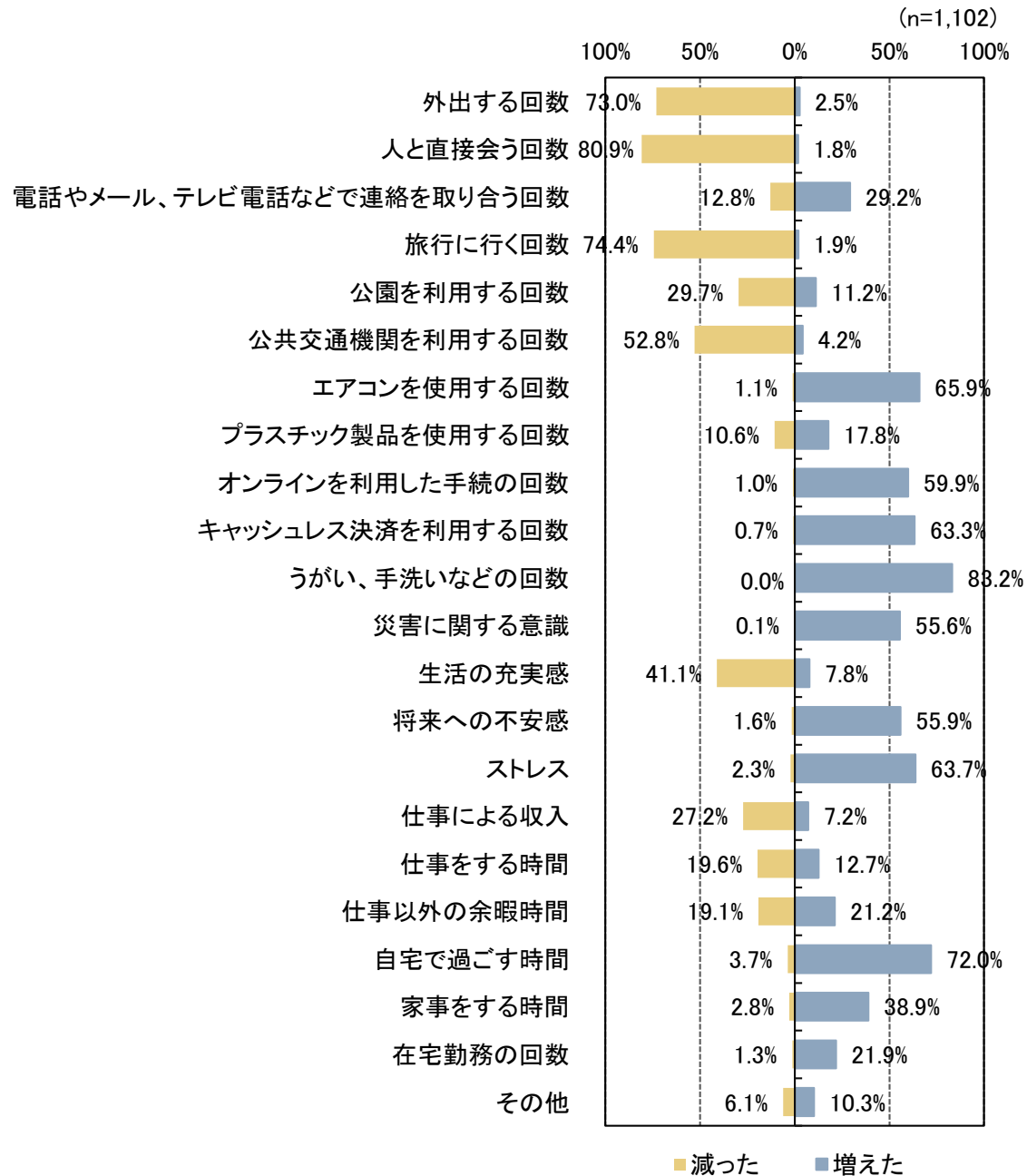


# 集計結果

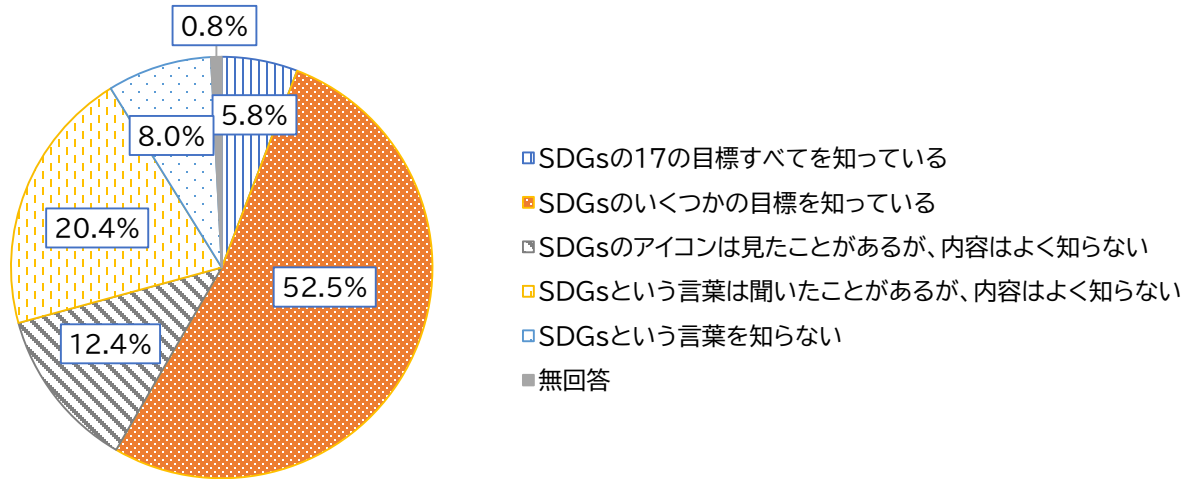
## Q.コロナや社会状況の変化による生活の変化



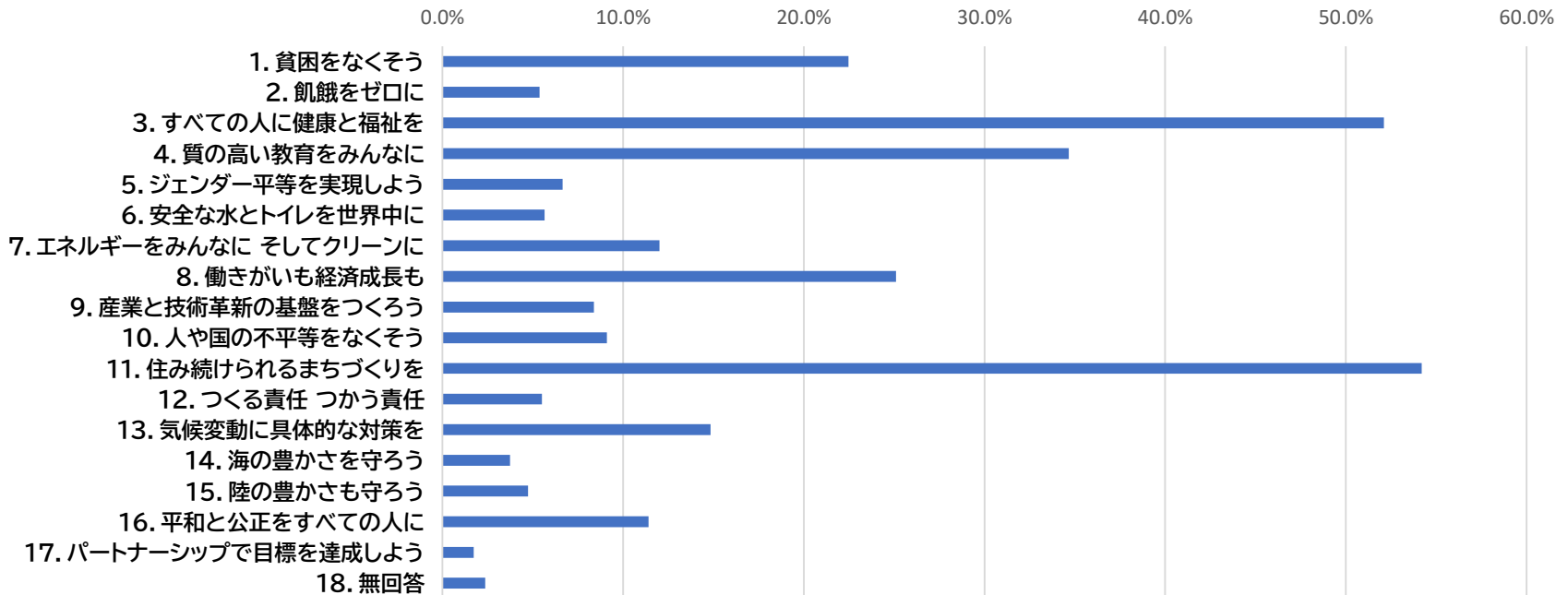
Q.社会状況の変化による生活への影響(増えた・減ったの比較)



## Q.SDGsの認知度

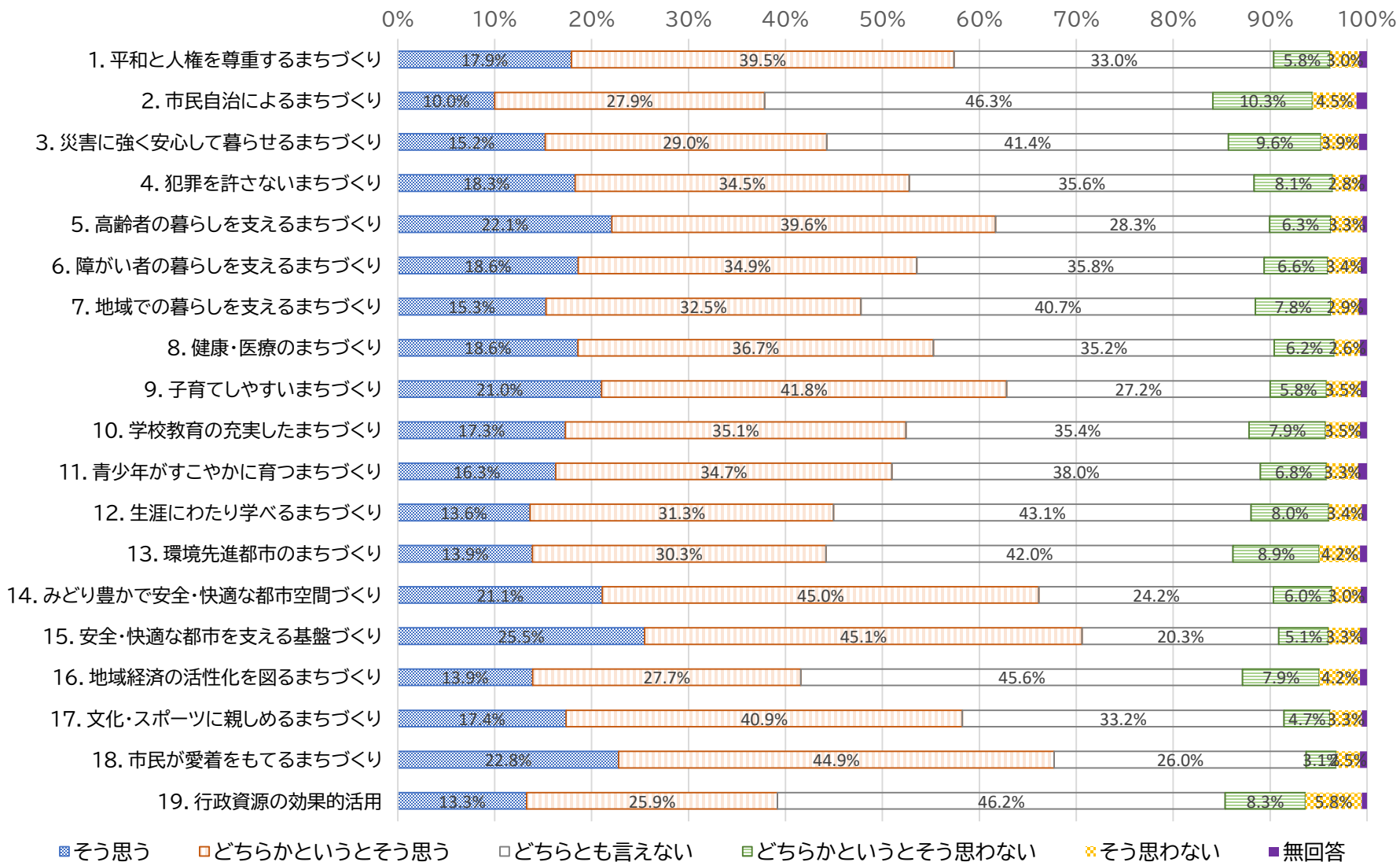


## Q.注力すべきゴール



## Q.総合計画の19のめざすまちの姿の評価

問:吹田市では19のめざすまちの姿を定めています。それぞれ、その姿に近づいていると思いますか。



※グラフ作成上、項目には各政策を記載